

# 日本語能力試験N1 「合格体験記」

～N1合格に向けて対策方法～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科2年生

キン キン トゥ

N1を合格するためには、毎日コツコツと定期的に勉強する必要があります。そのためには、自分に合った勉強方法を見つけていくのもとても大事なことであると思います。ですので、試験直前に勉強をスタートさせるのは危険です。

私は、N1を一度不合格したことがあったため、何が、一番点数が取れなかったのかを自己分析する時間と対策しながら勉強することができました。半年前に、N1を初めて受けてみて、語彙が19点、読解が11点、合計85点しか取れませんでした。当時、読解の点数がかなり低かったので、次の日本語能力試験に向けて2ヶ月間、読解を一日3問ずつ、語彙は休憩時間や空いている時間に過去問題を解いたりしました。

語彙の問題を練習するときは、日本語の森が出版した「JLPT N1 この一冊で合格する」という本だけをメインにして、その本に掲載されている過去問題を何十回も解いてみました。読解の場合は、図書館から1冊ずつ借り、週に2冊、多くて3冊ぐらい読み終わるようにしました。

これらの自己学習をさらに確かなものにするために、大学の留学生支援課が開講した対策講座を受講したり、日本語の先生から直接のご指導を受けたりをしながら、家では、夜8時半から10時まで読解の練習をしました。最初は読みたくないし、読むスピードは遅いし、漢字も難しく、理解力もとても低かったのですが、週に5回、一日1時間半ずつ、コツコツと読んでいくと慣れてきて、読解を気楽に読めるようになってきました。毎日読んだおかげで語彙や漢字、文法などに時間をたくさん使わなくても大丈夫なほど力がついてきました。

後輩のみなさん、大学の授業、アルバイトや趣味など、やるべきこと、やらなければならないことは沢山ありますよね。でも、N1を取得することはとても意義があります。この留学生生活を悔いなく過ごすため、また、自分のキャリアアップのために、N1合格を目指してください！応援しています。